

聖霊降臨節第16週 主日礼拝

2021年9月5日 第一礼拝(午前8:30~) 第二礼拝(午前10:30~) 第三礼拝(午後2:00~)

前奏	(新聖歌435)		
招きのことば	『コリント人への手紙 第一』11章23-26節	司会者	
開会の賛美	新聖歌46「わが主よ 今ここにて」	一同	
信仰告白	『使徒信条』(スクリーン参照)	一同	
代表祈禱		司会者	
聖書朗読	『ルカの福音書』19章1-10節(新約p.157)	司会者	
黙想	(3分間の換気を行います)	一同	
説教	「 ^{かみ} 神に ^ふ 不可能はない」	近伸之牧師	
感謝の献金	新聖歌435「罪に沈む汝が友に」	一同	
諸報告		司会者	
※頌栄の賛美	新聖歌63「父 ^{みこ} 御子 ^{みたま} 御霊の」	一同	
※祝福の祈り		近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れる事があります)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 集會：沼田佐代子姉	音響操作：片山 勝三兄 献金カゴ：近ゆかり姉他
第二礼拝	司会：山崎 敬典兄 集會：笹川 清子姉	音響操作：近 ゆかり姉 中継・録画：近伸之牧師 渡邊 智子姉 献金カゴ：森田 澄子姉
教会学校	担当：佐藤 繁実兄/聖書：『士師記』7章/暗唱：『ピリピ人への手紙』4章13節	
第三礼拝	司会：近伸之牧師 (記録：片山健司兄)	音響操作：近 ゆかり姉 献金カゴ：片山浩司兄他

今週の暗唱聖句

イエスは彼に言われた。「今日、救いがこの家に来ました。この人もアブラハムの子なのですから。人の子は、失われた者を捜して救うために来たのです。」

(『ルカの福音書』19章9、10節)

一年間で聖書通読

9/6(月)	『ネヘミヤ記』3~4章	『使徒の働き』15章30~16章10節
9/7(火)	『ネヘミヤ記』5~6章	『使徒の働き』16章11~34節
9/8(水)	『ネヘミヤ記』7~8章	『使徒の働き』16章35節~17章15節
9/9(木)	『ネヘミヤ記』9~11章	『使徒の働き』17章16~34節
9/10(金)	『ネヘミヤ記』12~13章	『使徒の働き』18章1~23節
9/11(土)	『エステル記』1~2章	『使徒の働き』18章24節~19章20節
9/12(日)	『エステル記』3~5章	『使徒の働き』19章21~41節

個人、団体からの来信 [8/24(火)~8/30(月)到着分] 2021年9月5日

教団より定期便/
機関紙「福音新潟山形」第56号/
同盟・徳丸町キリスト教会より、工事竣工のご挨拶

先週の集会報告

8/29(日)	教会学校	幼児男子2 幼児女子1	小学男子 小学女子3	中学男子 中学女子1	高校男子 高校女子	男児計2 女児計5	成人男性1 成人女性
第一礼拝	男5女6	第二礼拝	男6女10	9/1(水)	バルナバ祈禱会	男4女5	
第三礼拝	男4女7	子ども	男児2女児4	9/3(金)	しゃべり場タピタ	※8月の平均 男-女3	
男性合計13 女性合計21				9/3(金)	金曜祈禱会	男-女3	
※月に一回、書道教室を開催。8月は休会。				9/2(木)	読書会		
8/30(月)	月曜家庭集会	(休会)					

諸集会のご案内

書道教室	※月に一回、書道教室を開催。	
月曜家庭集会	※月に二回開催。	9月は13日と27日に山崎岩雄兄宅にて行います
ネヘミヤ祈禱会	9/8(水)午後7:30	
読書会	※月に二回開催。9月は2日と16日に会堂で行います	
しゃべり場タピタ	9/10(金)午後1:30	小山千春姉宅 9~10月担当：小山 千春姉
金曜祈禱会	9/10(金)夜	教会堂

9/12(日) 聖霊降臨節第17週

第一礼拝 午前8:30~	司会：近伸之牧師 集會：近ゆかり姉他	音響操作：片山 勝三兄	献金カゴ：沼田佐代子他
第二礼拝 午前10:30~	司会：近伸之牧師 集會：長谷川睦子姉	音響操作：近 ゆかり姉 渡邊 智子姉	中継・録画：近伸之牧師 献金カゴ：倉島幹夫兄他
教会学校 午後1:00~	担当：片山 初子姉		
第三礼拝 午後2:00~	司会：片山 健司兄 (記録：有志)	音響操作：近ゆかり姉他	献金カゴ：猪爪 和美姉
教会学校奉仕	9/5[佐藤兄] 9/12[片山姉] 9/19[近牧師] 9/26[佐藤兄]		
ゴミ・掃除当番	1週目[佐藤姉] 2週目[小林姉] 3週目[長谷川姉] 4週目[横堀姉]		
主日の予定	新聖歌：4, 436, 60 会堂建設準備委員会 午後3:50		

報告

1. 礼拝の感謝

主日礼拝の恵みを感謝します。ウイルス感染が猛威を奮っている現況を鑑み、聖餐式は執り行いませんでした。一人ひとりの信仰と体調が守られるよう、今月も祈りつつ歩みましょう。

2. 先週の来会者

8月29日(日)の第一礼拝に、清水友美さんが出席されました。神さまの豊かな祝福がありますように。

3.

1それからイエスはエリコに入り、町の中を^{はい まち なか とお}通っておられた。2するとそこに、ザアカイという名^なの人がいた。彼は^{かれ}取税人^{しゆぜいにん}のかしらで、金持ち^{かねも}であった。3彼はイエスが^{かた}どんな方かを見ようとしたが、背^せが低^{ひく}かったので、群衆^{ぐんしゆう}のため^みに見ることができ^みなかつた。4それで、先^{さき}の方^{ほう}に走^{はし}って行き、イエスを見ようとして、いちじく^{くわ}桑^きの木^{のほ}に登^{のぼ}った。イエスがそこを^{とお}通り過^すぎようとしておられたからであった。5イエスは^{ばしょ}その場所^くに来ると、上^{うへ}を見^み上げて彼^{かれ}に言^いわれた。「ザアカイ、急^{いそ}いで降^おりて来^きなさい。わたしは今日^{けふ}、あなた^{あなた}の家^{いえ}に泊^とまることにしているから。」6ザアカイは急^{いそ}いで降^おりて来^きて、喜^{よろこ}んでイエスを迎^{むか}えた。7人々^{ひとびと}はみな、これ^こを見て、「あの人^{ひと}は罪人^{つみびと}の^いところ^{きこく}に行^いって客^{きやく}とな^もった」と文句^{もんく}を言^いった。8しかし、ザアカイは立^たち上^あがり、主^{しゆ}に言^いった。「主^{しゆ}よ、ご覧^{らん}ください。私^{わたし}は財産^{ざいさん}の半^{はん}分^{ぶん}を貧^{まず}しい人^{ひと}たち^{ひと}に施^{ほこ}します。だれか^{だれか}から脅^{おど}し取^とった物^{もの}があれば、四^{よん}倍^{ばい}にし^して返^{かえ}します。」9イエスは彼^{かれ}に言^いわれた。「今日^{けふ}、救^{きう}いがこの家^{いえ}に來^きました。この人^{ひと}もアブラハムの子^こなのですから。10人^{ひと}の子^こは、失^{うしな}われた者^{もの}を捜^{さが}して救^{すく}うため^{ため}に來^きたのです。」

説教メモ

1. 神に不可能はない:先に主は「金持ちが救われるのは不可能」と語っておられた。ザアカイ物語は、人の不可能を神が可能に変える、救いの実例。先のやもめや盲人のように、ザアカイも神に導かれ行動した。
2. 救いは定められている:「あなたの家に泊まることにしている」は、彼の救いが遥か昔から計画されていた恵みであることを示す。しかし聞いたことのない方を信じることはできない。恐れずにイエスを伝えたい。
3. 神はひとりのために:人々がみなイエスを批判することをご承知の上で、主はザアカイの友となることを選ばれた。モノに溢れていてもまったく平安のない人生にもがく一人一人のために、主は命を捨てられた。

毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中
★24時間テレホンサービス『でんわ世の光』025(272)3592

9/11(土)『死』を見つめ、『今』を生きる」野田和裕さん

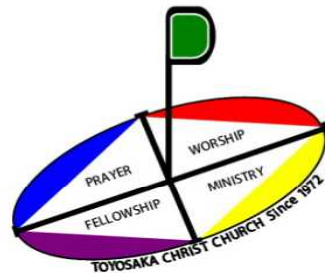
お話:原田憲夫牧師

キリスト教の葬儀を専門とする葬儀社、株式会社創世ライフワークス社代表の野田和裕さんを紹介いたします。野田さんが葬儀を通して伝えたいことはただ一つ、死の先にある永遠の希望だと言います。番組では、キリスト教の葬儀について紹介するとともに、「死を見つめて今をどう生きるか」野田さんにお話を伺います。



教会目標 「現状をよく考え、主にゆだねる」

「あなたがたの歩みをよく考えよ。山に登り、木を運んで来て、宮を建てよ。そうすれば、わたしはそれを喜び、栄光を現す」
(『ハガイ書』1章7、8節)



日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15
TEL:025-387-4934 FAX:025-250-0155
ホームページ: <http://toyosakakyokai.net>
電子メール: info@toyosakakyokai.net
ブログ: <http://toyosakakyokai.sblo.jp>